

大手広場のイメージに関するご意見の概要
(募集期間:平成25年12月12日 ~ 平成26年1月17日)

番号	項目	イメージ、意見等の概要
(1)	イベント広場等の整備	市民いこいの広場&イベント広場をつくる。
(2)	イベント広場等の整備	<p>ヨーロツパでよくある教会前、あるいは市庁舎前の広場が、町の中心広場として出陣、イベント、祈り、バザーなど諸行事や商業施設の中心として賑わってきた歴史があり、今もその機能は大きい。また、市民の憩いの場でもある。</p> <p>本市の大手広場は、車社会となって変質し、メイン道路として、災害後さらに整備されて今日に至っている。国道251号線と高規格島原道路を結ぶ、主要な都市計画道路となっている。</p> <p>したがって、広場機能は庁舎の東側に可能な限り確保せざるを得ない。</p>
(3)	イベント広場等の整備	<p>現計画の「大手広場利活用検討エリア」では、真ん中に県道が通っていて、利用出来るスペースは限られ、有効な活用方法も見出せないのので、東側に確保した朝日が当たる明るい開けたスペースに、玄関・広場・イベント緑地・憩いの東屋などを配置したらどうか。</p>
(4)	イベント広場等の整備	<p>子どものころのイメージはありますが、学校卒業後46年間“ふるさと島原”を留守しておりましたのでその間の詳細な情報がありません。</p> <p>元日の初日会に参加し、天守閣から見た大手広場は、約3000㎡にしては相当広く見えました。しかし、これを県道が分断する状況になるので、市庁舎につながるスペースと県道を挟んだスペースと別々に検討したほうが有効活用できると思います。</p> <p>市民憩いのスペース、小さなイベントスペースに活用することを目的に芝生広場にしてはどうか。</p>
(5)	イベント広場等の整備	<p>市民が憩える場、イベントができる広場が欲しいです。島原にはイベント広場がないため市民や観光客を集めにくい、集まりにくい。県道が大手広場を斜めに横切っているのが難点です。わかば写真屋から国道251号線、島鉄線路を越えて海岸まで直進させるのがベストプランだと思いますが、それが無理であれば土日祝は新市役所の東側駐車場を大きく広げイベント広場にしたら良いのでは。</p>
(6)	イベント広場等の整備	<p>まず初市を大手広場に持ってくる。他いろいろなイベント広場とする。人の流れを商店街(万町、上の町)へひきこむようにする。商店街の人も集客を考えて貰い魅力ある街を作って欲しい。他堀端(南、東)にもイベントがあるときは移動商店を出したらと思う。</p>
(7)	イベント広場等の整備	<p>庁舎以外のスペースは九州電力あたりの土地と交換して、九州電力の跡地を島原城観光の駐車場や物品販売のスペース(半島内業者)として、にぎわいの演出が出来ないでしょうか。</p>
(8)	イベント広場等の整備	<p>島原市の中心となる広場。 水の都にふさわしい、市民や観光客のいこいの広場。 時にはイベントもできる広場。 子供から老人まで、安心して集まる場所。</p>

大手広場のイメージに関するご意見の概要
(募集期間:平成25年12月12日 ~ 平成26年1月17日)

番号	項目	イメージ、意見等の概要
(9)	イベント広場等の整備	初市、不知火まつりや様々なイベント(ウォーキングイベント・消防出初式・精霊流し・等々)のセレモニー、起点会場となる広場に。
(10)	県道の付け替え、大手広場の再開発	国有地が一部ある三角州は、交通の円滑化のため、安全確保の観点から形状は見直す。その際、残地については祈りの火としてあくまで残すか、イベントなどの広告宣伝あるいは方向指示塔化の検討をする。
(11)	県道の付け替え、大手広場の再開発	現駐車場地区は、島原の乱や雲仙普賢岳の噴火の歴史などの伝承、又は島原城、武家屋敷界隈と湧水の町、商店街をつなぐプロムナード機能を持たせる。 そのために現在ある噴火のモニュメントや島原温泉の飲用所、噴水や市の花木等は移設し、島原市の良さ、特質を醸し出す「青空憩いの大手門跡公園」として整備し、旅行者などの記念写真の場とする。 なお、万一の場合の一時避難場所の生活保持機能(例えば炊飯場、仮設トイレ機能に早変わりができるベンチ、マンホール)の整備や野戦救護所機能スペースを確保する。
(12)	県道の付け替え、大手広場の再開発	我が家の前に信号が設置されて以降、信号待ちの人が、ゴミのポイ捨て、タバコの吸い殻を捨てるようになり、信号待ちで敷地内にも進入します。 また、我が家に駐車しにくくなっております。改善の際は、どうか信号を移動できるように歩道などの設計を行ってほしいです。
(13)	県道の付け替え、大手広場の再開発	大手川の国道の橋から、わかば写真館までを一方通行にし、さらに並行して走る県道を鍵型にして一方通行にして欲しい。(庁舎敷地に歩道がないため、国道の橋から、わかば写真館まで歩道を整備してほしい。)
(14)	県道の付け替え、大手広場の再開発	現在、道路が中央を通っているので、利用価値が少ないので、周囲に道路及び歩道を設置して、ロータリーにして、中央に庁舎と憩いの広場を設けて、初市など昔の風景を復活してほしい。大手広場から散歩道を島原城のお堀廻りにつなげてジョギング等ができるようにしてほしい。
(15)	県道の付け替え、大手広場の再開発	県道を移動して、人が中心の街づくりを。
(16)	県道の付け替え、大手広場の再開発	この機会に、大手広場の特に複雑な道路事情を安全に(歩行者視点で)改良してほしい。 県道を下ってくる際、S字カーブの為、レーンの取り違えで事故(ニヤミス)が多発しているので、レーンの色分けを提案する。車の速度を落とさせる意味でも、大手門番前の長すぎる横断歩道を短くして、三角地帯を広く使えるようにする。 また、大手北門線都市計画道路の早急な廃止を。

大手広場のイメージに関するご意見の概要
(募集期間:平成25年12月12日 ~ 平成26年1月17日)

番号	項目	イメージ、意見等の概要
(17)	県道の付け替え、大手広場の再開発	<p>今の大手広場は、県道愛野島原線によって分断されており、かつ、周りを自動車道で囲まれている。そのため、広場利用または建設物構築による利用ができにくくなっている。</p> <p>現在は、駐車場とバスの停留所として利用されている。</p> <p>土地活用のためには、ある程度まとまった面積をもつ土地を作る必要があると考える。</p> <p>県道愛野有明線の移動は、以下の課題解決に、時間・費用ともにかかるため難しいと考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県との合意とりつけ ・国道との交差点の移動(市民劇場事務所などの入っている建物の移動、踏切の移動も発生) <p>そのため、現島原市庁舎の土地と併せての利用が考えられる。その場合は、「庁舎を堀端に建設する」を実施すれば可能である。</p>
(18)	駐車場、トイレ、噴水等の整備	<p>現市庁舎西側にあるような噴水は「水の都のシンボル」と思いますので設置してはいかがでしょうか。</p> <p>憩いの場、市民交流の場としては、木陰やベンチ、トイレなども必要と思います。</p>
(19)	駐車場、トイレ、噴水等の整備	<p>市役所駐車場・大手広場駐車場は、観光客や商店街の利用も考えて、島原外港方式(はじめの30~60分無料)や霊丘公民館方式(無料)を参考に、十分検討してほしい。</p>
(20)	駐車場、トイレ、噴水等の整備	<p>湧水(市役所敷地の湧水)の活用。現在のような人工的な噴水は不要。</p>
(21)	駐車場、トイレ、噴水等の整備	<p>エリア(A):現在、市庁舎のあるところとバス停のあるところをつなげる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平常時は、芝生駐車場とし、周辺の施設利用者の駐車場として活用する。 ・イベント時には、イベント広場とする。(その時の駐車場は、大手浜駐車場を利用する) ・駐車場は、コインパーキングとするが、周辺の施設を訪問すれば、無料券を入手してもらえるようにする。これより、市中心エリアでの駐車場不足解消とイベント利用の両立を可能にする。 <p>エリア(B):現在駐車場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺の施設・住民のための駐車場として利用する。

大手広場のイメージに関するご意見の概要
(募集期間:平成25年12月12日 ~ 平成26年1月17日)

番号	項目	イメージ、意見等の概要
(22)	情報発信場所等の整備	<p>バス停、タクシー待機、芝生広場と名が付いている猛島神社の神輿のお旅所の場にもなっているところは、庁舎機能の一部として検討。</p> <p>バス停及びタクシー乗り場機能は残しながら、市役所への出入り機能を持たせるとともに観光、物産情報発信機能を加え、市内商店街への導入路機能を高めるものにする。</p> <p>大きく成長した大手広場で開かれた「初市」時代から思い出に深く刻み込まれた「楠の木」の取り扱いは、できるだけ残すか、移設してもらいたい。これは有明町の花木であったし、現在は島原市の花木で引き継がれている。</p>
(23)	情報発信場所等の整備	<p>市民が自由に集える憩いの場となり、様々な情報発信の場として、また、市が様々な情報を受け入れる場になって欲しい。掲示場の設置、ベンチの設置、相談室的な集会の場などを設置して欲しい。</p>
(24)	情報発信場所等の整備	<p>緑の多い空間にして下さい。物産販売所等は大手広場の中にあってもいいですね。木造の茶系の建物で販売等ができて、その横に温泉が持ち帰れるスペースと小さい足湯があれば最高です。足湯は道路から見えないように木々で隠される。ベンチもあって御年配の方々が日光浴ができるような、観光客が足休めできる穏やかな空間となると良いですね。</p> <p>欲を言えば、新町からの道路は、県道愛野島原線につながったままが車に乗る人にはいいかな。大手川沿いの今の道路も、庁舎内の車が国道に出れる通路として残ると市役所に行きやすいと思います。</p> <p>元大手交番の前の大手広場利活用検討エリアについても、ぼーっとできる自然豊かな場所になるとうれしいです。</p>
(25)	バス停、タクシー乗り場	<p>大手バス停を廃止して、庁舎東側スペースの国道沿いに「新バス停」を設置し、大手に乗り入れる時間をかけていた運行を、大手に乗り入れせず南北路線の直線的な運行化に改善する。</p> <p>島鉄バス中央発着所に入り、そして、大手を廻り、島原駅に入り込みする現在の運行。この短い距離内の効率運行を。</p>
(26)	バス停、タクシー乗り場	<p>現在、タクシー乗り場とバス停があるが、バス停近くにタクシー乗り場を設置して欲しい。</p> <p>降りるバス停と、乗るバス停を別々にし、多目的トイレを設置して欲しい。</p>
(27)	バス停、タクシー乗り場	<p>公共交通としてのバスやタクシーが市役所(市役所広場)に横付け出来て、降り立った場所から庁舎までの間に車道が無いように。</p>
(28)	島原城とのつながり	<p>現在のように大手広場の中央に道路があれば広場としての活用が難しいと思います。大手広場の役割は、島原城の周辺であり観光地としても美しい環境を守ること。地元の方を含め観光客の安全第一を考えた広々とした空間を作って頂きたい。</p>
(29)	島原城とのつながり	<p>島原城(大手門である裁判所)の城郭(石垣)との調和。</p>

大手広場のイメージに関するご意見の概要
 (募集期間:平成25年12月12日 ~ 平成26年1月17日)

番号	項目	イメージ、意見等の概要
(30)	島原城とのつながり	市庁舎は週末には閉鎖される事から、なかなか活気が生まれません。大手広場は、観光者を城から鯉の泳ぐまち(これも発想の転換が必要ですが・・・)へ誘導する途中にある事から、市庁舎建設からだけの目線ではなく、市全体の観光計画や楽しむための仕掛けを同時に考える必要があらうかと思えます。もう少し広い視野で意見(アイデア)の収集を行ない、検討すべき問題ではないでしょうか。また、鯉の泳ぐまちも含め改造の必要があると思えます。
(31)	島原城とのつながり	将来的に大手門復活を考えて、今、観光案内所になっている派出所跡の横の裁判所の石垣を覆っているカズラを撤去し、石垣の地肌、また島原城の石垣の美しさを見せる事も島原の城下町の雰囲気を引き出すのでは。
(32)	商店街とのつながり	商店街になるべく自動車に遮られずに歩道アクセスできるように。現状は、市役所・商店街・観光施設(島原城・鯉の泳ぐ街方面)への移動に、あまりにも車道が多すぎる。最低信号ひとつで、出来れば歩行者は車の心配をせずにアーケード商店街に行けるように。
(33)	市役所とのつながり	島原市の中心的な広場として多くの方が楽しめるようなシンボルを大手広場として作って頂きたい。 島原市庁舎と共に多目的に人が集える場所にしてほしい。
(34)	市役所とのつながり	大手広場も市役所もあくまで歩行者優先で。 車とのすみわけを。
(35)	その他のご意見	市内に多くの高校生が通学しているのだから、若い人にイメージ図を頼んだらいいと思う。自分達が住みたい街をイメージしてもらったらいいと思う。
(36)	その他のご意見	不知火まつりは、現在白土湖迄になっていますが、昔は湊広馬場までの行程でした。市長さんをはじめ街おこしを考えてくれる人達に再検討をして貰い、他所に無い市民総参加の祭りにして貰いたい。